

令和3年第3回定例会一般質問通告事項

9 月 8 日	岡村 隆 議員（公明党・木曜会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 LGBT等理解の取り組みについて</p> <p>(1) 市民の皆様が性的マイノリティー（ここでは「LGBT」等という。）について理解を深めるための取り組みについて詳しく伺う。また、反応・効果はいかがか</p> <p>(2) このことについて、児童・生徒、教職員に対する具体的な取り組み、反応・効果はいかがか</p> <p>(3) 市民の皆様幅広くこのことについて理解していただくための啓発資料、行政サービス等において適切な対応を行うため、市の職員用にハンドブック等作成している自治体も増えている。本市においてはいかがか</p> <p>(4) 現在策定中の、令和4年度から同8年度の第二次「尾道市男女共同参画基本計画」においては、このことについて、どのように反映していく予定か</p> <p>(5) LGBT等のカップルを公的に認め、例えば公営住宅の入居などの各種行政サービス等が受けられる「パートナーシップ制度」の導入につき、導入の見通し、時期、導入にあたっての課題、取り組みを伺う</p> <p>2 行政サービスのデジタル化などについて</p> <p>申請主義の弊害解消をめざして、行政側から必要な情報を積極的に知らせることで、対象者が漏れなく利用できるようにする、いわゆる「プッシュ型行政サービス」の仕組みづくりがLINE等を活用し各地で進められているが</p> <p>(1) 尾道市の「公式LINE」の利用者が人口の23.5%に上っていると聞いている。具体的にLINEを含めたSNS等を市民サービスにどのように活用しているか</p> <p>(2) 本市におけるプッシュ型サービスの現状と今後の取り組みを伺う</p> <p>(3) このたび、子育て世帯特別給付金が申請なしの「プッシュ型」で支給されたと聞いているがどのようなしくみで可能となったのか</p> <p>(4) 市民サービスの今後の計画にある「新しい窓口『書かない窓口』」の内容について伺う</p> <p>(5) 「マイナンバーカード」の普及について、目標、進捗状況、今後の取り組みを伺う</p>	

